

# 平安時代

## (1) 平安時代

### ① 律令政治の立て直し

平安京… \_\_\_\_\_ 天皇は仏教勢力の強い平城京から、784年長岡京に、さらに \_\_\_\_\_ 年平安京に都を移し、律令政治の立て直しをはかった。

桓武天皇の政治

ア 国司に対する監督を厳しくした。 イ 農民を兵としてとりたててるのをやめた。

ウ 班田収受法の実施に努め、雑徭を半分にした。

エ \_\_\_\_\_ を征夷大將軍に任命し、東北地方を平定した。

### ② 新しい仏教…9世紀の初め、唐から帰国した \_\_\_\_\_ と \_\_\_\_\_ が、新しい宗派の仏教を伝えた。共に、山中に寺を建て、厳しい修行を行った。

宗派	開祖	本山
宗	最澄(伝教大師)	比叡山延暦寺
宗	空海(弘法大師)	高野山金剛峯寺

### ③ 東アジアの変化

ア 中国…9世紀初め唐が滅び、 \_\_\_\_\_ が中国を統一した。

イ 朝鮮…新羅に代わって \_\_\_\_\_ が朝鮮半島を支配した。

## (2) 摂関政治

### ① 栄える藤原氏

\_\_\_\_\_ の子孫である藤原氏は、娘を天皇の後として、 \_\_\_\_\_ ・ \_\_\_\_\_ の座につき、菅原道真など対立する貴族を退け、政治の実権を握った。これを摂関政治という。

ア \_\_\_\_\_ …藤原良房が皇族以外で初めて摂政になった。

イ \_\_\_\_\_ …藤原基経が初めて位についた。

ウ 全盛…11世紀前半、 \_\_\_\_\_ と \_\_\_\_\_ のとき、全盛期を迎えた。

道長は、3人目の娘が天皇の後となったとき

「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも なしと思えば」と詠った。

### ② 荘園の発達…地方の豪族は、荘園を藤原氏や寺院に寄進し、税を納めなくても良い権利(不輸の権)や、国司の立ち入りを断る権利(不入の権)を得た。豪族を荘官、貴族や寺社を荘園領主という。

# 平安時代

## (3) 国風文化

894年 \_\_\_\_\_ の意見で遣唐使を廃止し、その後、国風文化が栄えた。

① かな文字の発達…平かな・片かなが広まり、国文学、特に女流文学が発達した。

物語	源氏物語	
随筆		清少納言
和歌	和歌集	紀貫之
日記	土佐日記	紀貫之
説話	今昔物語	不明

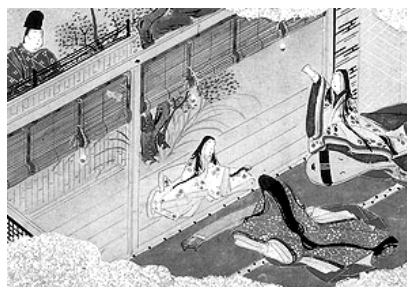
於	衣	宇	以	安
ね	ぬ	う	い	あ
お	え	う	い	あ
於	江	宇	伊	阿
オ	エ	ウ	イ	ア

② 貴族の生活… \_\_\_\_\_ 造りの住居に住み、大和絵がえがかれ、絵巻物も生まれた。

[寝殿造り]



[源氏物語絵巻]



③ 浄土信仰… 念仏を唱えて、阿弥陀仏にすがれば極楽浄土に生まれ変わるという浄土信仰が広まった。

ア \_\_\_\_\_ 堂…藤原頼通が宇治に建てた阿弥陀堂。

イ 中尊寺金色堂

[平等院鳳凰堂]



[中尊寺]



# 平安時代

## (4) 武士の成長

- ① 武士の興り…地方政治が乱れると、有力な農民や豪族は、土地を守るため武装した。
- ② 武士団の成長…武士団はしだいに成長し、天皇の子孫である源氏と平氏は棟梁となった。
- ③ 武士の反乱
  - ア \_\_\_\_\_の乱…935年関東地方で反乱をおこし、新皇を名のった。
  - イ 藤原純友の乱…939年瀬戸内海で反乱をおこした。
  - ウ 前九年の役・後三年の役…東北地方でおこった2つの反乱を、源義家がしずめた。

## (5) 院政

- ① 後三条天皇… \_\_\_\_\_天皇自ら政治を行い、藤原氏の勢力を抑えようとした。
- ② \_\_\_\_\_…1086年 \_\_\_\_\_天皇は位を譲って、上皇として政治を行った。これによって藤原氏の摂関政治は衰えた。
- ③ \_\_\_\_\_の乱…1156年上皇と天皇が対立し、天皇方について平清盛・源義朝が勢力を伸ばした。
- ④ \_\_\_\_\_の乱…1159年源氏と平氏が対立し、平清盛が源義朝を倒した。
- ⑤ 平氏の政治…1167年 \_\_\_\_\_は武士として初めて太政大臣となり、兵庫の港を改築し \_\_\_\_\_貿易を行い、銅銭を輸入し利益を上げた。また、一族で要職を独占した。しかし、貴族と同様な政治を行ったため、しだいに地方武士の支持を失っていった。